

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	8	課題区分	C	令和8年4月30日
横断的な課題	収益性の高い農業・国際競争力の高い観光業の振興					
地域重点政策	北信州の自然を活かした、収益性の高い農業・国際競争力の高い観光業の振興					北信地域振興局

実施機関	北信地域振興局		担当課	所属	商工観光課
事業名	「北信州×越後妻有」雪国が育む食文化等発信事業			電話	0269-23-0219
				E-mail	hokuchi-shokan@pref.nagano.lg.jp

事業概要	目的 (目指す姿)	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県十日町地域振興局と連携し、県境地域の食文化等の魅力を首都圏などで発信することで、観光誘客や関係人口増を図る。 県をまたいだ連携により広域の周遊観光を促す。
	現状と課題	<p>【現状】</p> <p>北信地域振興局管内（北信州）及び新潟県十日町地域振興局管内（越後妻有）は、いずれも内陸の豪雪地帯に位置し、豪雪地がゆえの伝統的な暮らしが色濃く残る中、雪中保存など雪国独自の技術や、蕎麦・山菜・ジビエ・発酵食品等地域資源を活かした食文化を育ててきた。 (例：雪国の越冬料理は、文化庁の100年フードに認定)</p> <p>【課題】</p> <p>いずれの地域も首都圏からのアクセスが良好だが、互いの地域を訪れた観光客が県境をまたいで周遊するための情報発信が少ない。</p>
内容 (変更後の内容)	概要	<p>新潟県と協働で、両県の地域資源を活用し県境を越えた雪国の複合的な魅力を伝えることで、観光誘客や周遊につなげる。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 雪国が育む食文化情報発信イベント イベント名：「北信州×越後妻有」五感で感じる雪国の食文化 日時：令和7年10月17日（金） 第1部 12:00～14:40（開場11:30）※旅行会社、メディア、インフルエンサー限定 第2部 16:00～18:00（開場15:30）※一般対象 場所：銀座NAGANO 2階イベントスペース 内容：日本有数の多雪地帯「長野県・北信州」と「新潟県・越後妻有」の豊かな自然に育まれた食文化や人の温かさを発信 栄村食文化情報発信イベント イベント名：試食イベント「雪国の冬のごちそう」 日時：令和7年12月10日（水）14:00～18:00 場所：銀座NAGANO 2階イベントスペース 内容：雪国のハレの日の料理を中心に試食会を開催し、栄村の認知度向上及び観光客・関係人口の増加を目指す。 アンテナショップを活用した「北信州×越後妻有」抽選会 イベント名：「北信州×越後妻有」コラボキャンペーン 大抽選会 日時：令和8年2月27日（金）11:00～16:30 場所：銀座NAGANO 1階ショップ 内容：フォロワー確保による情報発信力強化と北信州・越後妻有の連携促進を目的に、近接している長野・新潟のアンテナショップを楽しみながら巡ってもらおうコラボイベントを実施。
	事業期間	令和7年4月 ～ 令和8年3月

事業費等	(単位:円)			
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考
	雪国が育む食文化情報発信イベント	「北信州」と「越後妻有」の豊かな自然に育まれた食文化や人の温かさを発信	377,412	講師謝金100,800 (@3,200×6.25H×2名、@3,200×19H)、講師旅費65,300、職員旅費124,450、公用車燃料・消耗品費66,450、宅配料17,640、印刷代2,772
	栄村食文化情報発信イベント	雪国の料理の試食会を開催し、栄村の認知度向上及び観光客・関係人口の増加を目指す	55,284	職員旅費42,504、公用車燃料・消耗品費9,147、宅配1,000、印刷代2,633
	アンテナショップを活用した「北信州×越後妻有」抽選会	フォロワー確保による情報発信力強化と北信州・越後妻有の連携促進を目的に抽選会を開催	311,226	職員旅費69,340、公用車燃料・消耗品費223,982、宅配料15,360、印刷代2,544
	合計		743,922	

指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	アンケートによるイベントの満足度（5段階中4以上）※10/17	8割以上	10割	● 達成	
	当日来場者数 ※12/10	100名以上	120名	○ 一部達成	
	Instagramフォロワー数 ※2/27	50名増	75名増	○ 未達成	

事業実績・成果	<p>【雪国が育む食文化情報発信イベント(10月17日(金)銀座NAGANO2F)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 雪室活用の食材を使用した料理の提供、北信州と越後妻有を縦断できるモデルコースの作成、及び観光に携わる「人」の紹介として事前に撮影したインタビュー動画の放映等を行い、関係人口を創出するためのツアー造成を参加者に促した。 銀座NAGANO(長野県観光機構)にご協力いただき、多くのメディア・旅行会社の参加が得られた。 当日アンケートでは、大変満足7名(39%)、満足11名(61%)との結果で非常に満足度が高かった。 イベント後、広域に現地を視察する旅行会社(1社)もあり、PR効果があった。 <p>【栄村食文化情報発信イベント(12月10日(水)銀座NAGANO2F)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前告知は銀座NAGANOのサイトのみ、当日呼び込みで多くのお客さんに来場いただいた。(約120名) 複数品目を試食していただくことで雪国の食の多様性が伝わり、かつ試食品のレシピを提供したことで、雪国文化の認知度向上につなげることができた。 着席形式での実施により、個々のお客様にゆっくり観光PRができた。 <p>【アンテナショップを活用した「北信州×越後妻有」抽選会(2月27日(金)銀座NAGANO1F)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前告知は銀座NAGANOのサイトのみ、当日呼び込みで多くのお客さんに来ていただいた。(約200名) 局のInstagramフォロワー確保による情報発信力強化を目的とし、フォロワー数75名増につながった。 北信州の商品を買った方に抽選いただき、かつ北信州の特産品や体験型チケット等を商品としたことで、地元の知名度向上につながった。 銀座NAGANO販売品の試食により販売促進効果につながった。
---------	--

今後の方向性	アンテナショップ等を活用し、引き続き市町村と連携して情報発信を実施する。また、長野県150周年やプレDCIに合わせ、地域のストーリーを伝えつつ、地域独自の魅力の認知度向上を図る。
--------	---